

要 望 事 項

会派名 無会派（高木理文議員）

事 業 名	内 容 説 明
1. 小中学校の学校給食費の負担を無くして無償化の実現を。	・現在の給食費 1/4 負担の割合を 1/3、1/2 などとさらに引き上げて進めて、完全無償化を実現してほしい。
2. 子どもの医療費助成制度の通院の窓口負担 500 円/回を廃止すること。	・子育て世代の経済的負担軽減を目的に、本市は子どもの医療費助成制度の県内の先進自治体として拡充してきた経緯がある。通院の窓口負担が月上限 2,000 円から 500 円に軽減されたことは評価している。改めて県内の自治体の現況を精査したうえで所得に関係なく窓口負担ゼロを実現してほしい。
3. 平和事業の充実・拡大を行うこと（市内中学生代表の広島派遣の実現を）	・「御殿場市核兵器廃絶平和都市宣言」の街「平和首長会議加盟自治体」を生かし、平和事業を更に推進すること。具体的には、市内の中学生代表による広島平和式典参加等や被爆地（広島・長崎）の平和の語り部によるお話等を予算化し具体化をはかること。参加した生徒の報告会や交流会などの実施も合わせて企画して、若い世代と共に平和を考える契機とすること。コロナ禍の状況下でも実施できる取り組みを検討していただきたい。
4. 公共施設周辺及び市道において使用する除草剤については明確な使用マニュアルを定めて周知徹底すること。	・除草剤は発がん性を持つものもあり、使用については慎重であるべきである。使用に際しては、利用者や住民への告知やロープなどでの周辺との隔離、を行うようマニュアルを整備、徹底する。グリホサートを含む薬剤は使用しないこと。
5. 中学校の部活動地域移行への対応を丁寧に行うこと	・人材の確保や身分保障、報酬もしくは謝礼も明確に設定をする。